

『学び・ナビ』

発行責任者
校長：有賀 真道
学習担当：川野 邊勝也

期末テストに向けてラストスパート!



期末テストが、2日後に迫ってきました。テスト勉強は順調に進んでいますか？教育相談中ということもあり、いつもより下校時刻が早まっているため、1・2年生もいつもよりは学習時間が確保できる状況にあると思います。また、「寺子屋・清風」も朝の時間ではありますが、時間を確保してきたので、「テストモード」に入りやすかったのではないかと思います。

現在、テスト3日前の部活動・諸活動中止期間に入り、いよいよ最後の追い込みをかける期間となりました。テスト範囲を網羅せずにテストに突入する…などということがないように残された時間を有効に使い、テスト勉強に全力を注いでください。

テスト勉強の一環として、各教科でワークブックを解いていると思いますが、以下、効果的だと思われる実践例（皆さんの先輩方の実践）を紹介します。是非、参考にしてください。

- ワークを1回やる→間違えたところに印をつける→そこだけ勉強する→全部できるようになったら、もう1回一通り解く。
- ワークは早めに終わらせ、何度も繰り返し解く。（最低2回）
- テスト前日に一度解いて間違えた問題を書いて、もう一度覚え直す。
- 特に記述式のところを何度もやった。

くれぐれも、答えを丸写しして、分かったような気にならないように！「ワークは全部○なのに、テスト結果に反映されない…」という現象が少なからず起きていますので…。また、各教科において、テスト後にワーク提出があると思いますが、毎回、不完全な状態（ほとんどやっていない、○つけをしていない、間違いが直されていない…）で提出する人が各学年少なからず見られます。結果の善し悪しも大事なのですが、最善を尽くしてテストに臨むという「テストに臨む姿勢」も今一度見直してほしいと思います。

進路について思いをはせる



現在、教育相談期間中です。3年生にとっては、進路決定の大事な期間となっています。1・2年生においても、進路をどうするか（将来の職業、高校選択等）について話題に上がっていることと思います。中学校3年間のゴールには「高校入試」が待っています。よりよい進路の実現に向かって3年間かけて準備をしていく…そんな意識を持ってもらえたらと思います。

あのとき頑張っていれば…などというケースも少なからずあります。結論からいうと、1年生からの積み重ねが大事だということです。3年生になったら…ではなく、1年生の内から進路実現に向けて力を蓄えていく必要があるのです。

